

ダイワコーポレーション社長 曾根 和光氏

年号が昭和から平成、令和と移行した中で、産業



は重厚長大から軽薄短小へ、階層構造で言えばIOT、シェアリングの普及とともに、垂直統合型から水平協働型モデルへの移行が着実に進んでいる。これは、20年近く公私ともに仲良くしているシーオスの松島聡社長が、著書『UX

という言葉を多用し、社員に対しても人間力向上こそが一生追求すべき」と説いている。そのため、毎年入社式の後、新入社員に対し1〜2時間話すのだが、尊敬する京セラ創業者、稲盛和夫氏の方程式「人生・仕事の成果＝考え方×熱意×能力」を必ず説明する。会社においては熱意があり能力が高くても、それだけでは不十分となる。一番大切なのは「会社の考え方＝理念や方針」を理解し、それに沿って

「人間力」追求すべき

仕事・行動することだ。これ

の時代』で分かりやすく説明している。産業界では垂直のような上下の階層構造ではなく、全てが水平に、会社の枠を超えて協力していく水平協働型のスタイルが主流になる。私が思うに、水平協働型で最も重要になるのは、人間力と

コミュニケーション

力だ。

私は20

年前から

人間力と



こと、感謝心が無く上から視線で接することなどが挙げられる。そのような社員は当社において是人罪、人災となる。感謝心、思いやりにあふれ、お客さまや協力業者さまの満足度向上を追求できる社員が当社にとっての人財だ。